

若手職員からのメッセージ

九州管区行政評価局の職員は、管区局、事務所、センター等を異動しキャリアを積んでいきます。
当局だけでなく、総務省本省での勤務を経験している職員（現在：九州管区行政評価局 評価監視部に配属）に話を聞きました。



打合せの様子

Q1.今まで経験した業務と現在の業務の内容について教えてください。

当局で採用された1年目は、OJT（※）として行政運営改善調査部門及び行政相談部門についてひととおり経験しました。2年目には総務本省へ異動し、本省行政評価局では「地籍整備の推進に関する政策評価」を担当したほか、行政不服審査会事務局では、行政不服審査会の運営、事件の調査審議の補助などを担当しました。同審査会の事務では、委員が判断するのに必要な審査請求人と処分庁のそれぞれの主張を法律の視点から整理するなどし、一連の事務を終えたときはやりがいを感じました。

7年目には九州管区（福岡）へ戻り、会計係として物品管理や旅費などを2年間担当し、現在は評価監視部で、調査につながる情報収集活動を行っています。

※OJT（On-the-Job Training）：実務を通じた研修

Q2.職場の雰囲気や働きやすさについて教えてください。

昨年子供が生まれ、9か月間育児休業を取得し、今年の1月に復帰しました。育児休業から復帰した後も、子供が保育園で急に熱を出し、お迎えのために退庁を余儀なくされることがありますが、職場の皆さんが快く送り出してくださるので、育児と仕事を不自由なく両立することができています。

そのほか、フレックスタイム制度やテレワークなど、多様な働き方に理解のある職場なので、自分の生活が変化した場合でも、自身の都合に合った働き方ができる職場です。



Q3.最後に一言お願いします！

行政評価局の仕事は、他省庁の施策・事業を横断的に見ることができ、幅広い知識を身につけられます。好奇心が旺盛な方、ぜひ一緒に働いてみませんか。

1日のスケジュール



08:30

テレワーク開始
スケジュール、メール、
タスクの確認



09:00

午後の出張に向けた準備



12:00

昼食



13:00

自宅から出張（関係機関
へヒアリング）



15:15

出張先から自宅へ戻り、
引き続きテレワーク



17:15

テレワーク終了
子どもを迎えに保育園へ



博多にわかキーン

業務内容の詳細は、当局HPから↓

[行政相談業務](#)

[調査業務](#)

